



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方はFRBがFOMCを前倒しで開催して1.00%の大幅な利下げと7000億ドルの量的緩和を決定したことから、全般ドル売りが加速。一時105.74円まで値を下げる場面もみられましたが、日銀も前倒して金融政策決定会合を開催することが分かると、政策協調への期待感から買い戻される展開に。一時107.57円まで値を上げました。日銀はETF買入れ枠を現行の6兆円から12兆円に増額するなどの緩和策を決定したものの、日経平均が引けにかけて下げ幅を拡大したこともあり、106.16円まで下押ししています。日経平均は日銀の追加緩和決定を受けて一時350円を超える上昇となったものの、その後は一転して下落。一時500円を超える下げ幅となりました。結局、429.01円安で週明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは方向感のない動きとなっています。アジア時間は朝方先週末安値の1.1055ドルを下抜けて一時1.1048ドルまで値を下げる場面もみられましたが、米国の利下げを受けて上昇。一時1.1199ドルまで買い戻されています。その後は再び1.1085ドルまで下押しなど、不安定な動きとなりました。市場参加者からは「先週末高値の1.1221ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「サーキットブレーカーの発動で先物取引が停止されているダウ平均の動きに注意」したいところです。今日の経済指標では、21時30分に3月NY連銀製造業景気指数が発表されます。翌5時には1月対米証券投資動向が予定されています。また、ユーロ圏財務相会合やG7首脳緊急ビデオ会議が開催されるほか、メキシコが休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	107.57	105.74	106.44	AUDJPY	67.39	64.88	65.31
EURUSD	1.1199	1.1048	1.1140	NZDJPY	65.77	63.65	64.20
EURJPY	119.97	118.09	118.58	日経平均	17785.76	16914.45	17002.04
GBPJPY	133.11	130.95	131.29	TOPIX	1288.47	1231.67	1236.34
CHFJPY	113.36	111.70	112.36	上海総合指数	2898.04	2784.66	2789.25
CADJPY	77.96	76.34	76.61	国債10年債利回り	0.0440	-0.0150	0.0280

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。